

先進事例に学ぶ 省エネルギーフォームが 創りだす北海道の未来



【定員】
先着**200名**
| 入 | 場 | 無 | 料 |
事前申込が必要です。



2017年**8月21日(月)** 13:30~17:00 (開場13:00)

【会場】北海道大学 鈴木章記念ホール 北海道大学工学部応用科学研究棟 (札幌市北区北13条西8丁目)

積雪寒冷地である北海道において、既存ストックの高断熱・高気密化に向けた取組の推進は、地球温暖化対策にとって喫緊の課題ですが、参考となる断熱改修事例や断熱改修の情報は多くありません。

本シンポジウムは、北海道における省エネ改修事例や省エネ住宅の先進国であるドイツでの取組事例の紹介のほか、国や札幌市などの施策の紹介、パネルディスカッションにおける省エネルギーフォームの普及に向けた議論などを通して、有識者、行政関係者、そして来場者とともに考える機会を創出し、良質な住宅ストックの形成や住宅市場の活性化、居住者である市民の住環境向上など、北海道のより良い未来の形成に向けて産学官が連携した取組について考えていきます。

プログラム内容は裏面をご覧ください。



- お申し込み方法/裏面の申込書に必要事項を記載し、FAXでお申し込みください。
- お申し込み先/(独)住宅金融支援機構 **FAX:011-271-5609**

先進事例に学ぶ省エネリフォームが創りだす北海道の未来

プログラム

- 13:00 受付開始
 13:30 開会・主催者あいさつ
 13:35 <北海道における先進事例の紹介>
「北海道における集合住宅の省エネ改修事例の紹介」
 講演者: 福島 明 氏(北海道科学大学工学部建築学科 教授)
 14:05 **「北海道における戸建住宅の省エネ改修事例の紹介」**
 講演者: 山本 亜耕 氏(山本亜耕建築設計事務所 代表)
 14:35 休憩(10分)
 14:45 <ドイツにおける先進事例の紹介>
「ドイツにおけるリフォームを通じた地域活性化事例の紹介」
 講演者: 永井 宏治 氏(ドイツ省エネ建築コンサルタント)
 15:15 <推進施策紹介>
「既存住宅ストックの流通及び省エネ改修に向けた国の動向について」
 講演者: 亀田谷 雅彦 氏(国土交通省住宅局住宅生産課建築環境企画室省エネ係長)
 15:30 **「札幌市における省エネ住宅の取組について」**
 講演者: 札幌市
 15:40 **「リフォームにより省エネルギー性能等を向上させた中古住宅に対する融資制度について」**
 講演者: 独立行政法人住宅金融支援機構
 15:50 休憩(10分)
 16:00 <パネルディスカッション>
**◆テーマ「寒冷地における省エネリフォームの普及に向けた展望
 ～日独の動向を踏まえて～」**
 北海道における省エネ住宅建築の課題について討論
 [話題提供・進行]
 ●小澤 敏成 氏(独立行政法人住宅金融支援機構北海道支店 支店長)
 [パネリスト]
 ●福島 明 氏(北海道科学大学工学部建築学科 教授)
 ●森 太郎 氏(北海道大学大学院工学研究院 准教授)
 ●山本 亜耕 氏(山本亜耕建築設計事務所 代表)
 ●永井 宏治 氏(ドイツ省エネ建築コンサルタント)
 17:00 閉会

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

講演者

福島 明 氏

北海道科学大学
工学部建築学科 教授



北海道大学院博士課程前期修了後、北海道立寒地建築研究所(現・地方独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所)に入所。住宅・建築の環境対応を進めるため、新たな断熱技術や気密化住宅の換気技術、省エネルギーや自然エネルギー利用に取り組む。同研究所副所長を経て、現職。「札幌版次世代住宅基準」に関する技術検討会議委員(2010年～2011年)や(社)北海道建築技術協会BIS(Building Insulation Specialist)運営委員会の委員長などを務める。

山本 亜耕 氏

山本亜耕建築設計事務所
代表



北海道東海大学 芸術工学部建築学科卒業後、柳柴滝建築設計事務所(旭川)にて、公共建築、テナントビル等の設計に携わる。また都市計画分野として「公営住宅マスタープラン」、主に旭川市内の公営住宅建て替え計画、美瑛町本通商店街の再開発事業等を担当。その後、吉田建築設計事務所(旭川)にて、個人住宅、店舗等の設計に携わり、1998年に山本亜耕建築設計事務所を開設。住宅の省エネ化を中心に30cm断熱をはじめ自然エネルギーを取り入れた家づくりに取り組む。

永井 宏治 氏

ドイツ省エネ建築
コンサルタント



大学卒業後渡独。ドルトムント工科大学ディプロム課程卒業。ドイツ国内省エネ建築研究機関において、省エネ住宅設計・省エネリフォームプロジェクト、街区再生プロジェクト、ドイツにおける先進事例等の日本への知見提供等に携わる。独立後、日独国交省間の提携プロジェクトコーディネーター、ハウスメーカー・工務店や建材・設備メーカーへのコンサル、専門家や学生に対するセミナーの他、日経アーキテクチャや環境ビジネスに執筆活動などを行っており、日独両方の省エネ住宅・建築物に関する制度や動向について幅広い知見を持つ。

申込方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお申込みください。

当日は受付にてお名前を確認させていただきます。

FAX:011-271-5609 (住宅金融支援機構宛)

参加申込書

ふりがな	
氏名	法人名

所属・役職	

ふりがな	
氏名	法人名

所属・役職	

ふりがな	
氏名	法人名

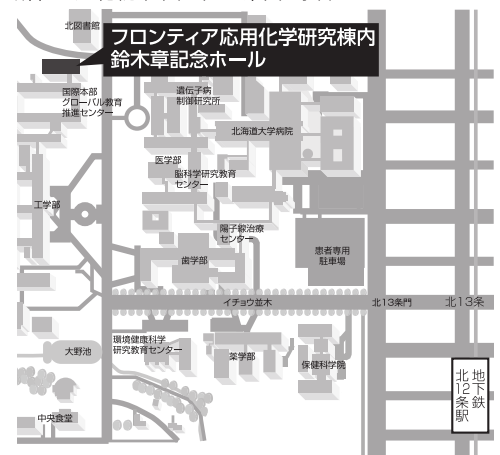
所属・役職	

電話番号	FAX番号

メールアドレス	

※受講料はございませんので、当日、直接会場にご来場ください。※お申込みは、先着順となります。定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。(締切後にお申込みいただいた場合には、こちらからご連絡いたします。)
 ※取得した個人情報は、本シンポジウムの企画・運営・実施のために使用し、厳正に管理します。

所在地 / 札幌市北区北13条西8丁目



地下鉄南北線「北12条駅」または「北18条駅」から徒歩15分。会場に駐車場の用意はございませんので、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

お問い合わせ

札幌市都市局住宅課・環境局環境計画課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

TEL 011-211-2807・011-211-2877

住宅金融支援機構 北海道支店 地域営業グループ

〒060-0003 札幌市中央区北3条西13丁目3番13

TEL 011-261-8306 <http://www.jhf.go.jp/>

【営業時間】月～金曜日 9時～17時(祝日除く)